

(様式 1 - 3)

福島県（楡葉町）帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業  
等個票

令和 3 年 4 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.		事業名	楡葉町放課後児童クラブ整備事業	事業番号	(4)-35-1
交付団体		福島県	事業実施主体（直接/間接）	楡葉町（間接）	
総交付対象事業費		(0) 109,164（千円）	全体事業費	(0) 109,164（千円）	
帰還・移住等環境整備に関する目標					
<p>楡葉町は、東日本大震災及び原子力災害による避難生活を経て、平成 27 年 9 月 5 日に約 4 年半にわたる避難指示の解除を迎え、現在旧楡葉南幼稚園の施設を利用し、児童福祉法上の児童館の届出はしていないものの、町独自に児童館事業として放課後児童の預かりを実施している。</p> <p>こうした中、町の魅力ある子育て環境を維持するとともに児童の健全な育成を実現するため、また、児童福祉法上の位置づけを明確にするため、放課後児童クラブとして今後運営していく方針とした。</p> <p>今般、令和 4 年 4 月より楡葉南小学校舎にて、2 つの小学校を統合して再開する方針が決定されたこと、また、現在児童館事業を実施している旧幼稚園舎の老朽化により建て替えが必要なことを踏まえ、楡葉南小学校の校庭に放課後児童クラブを整備し、子育てしやすい環境を整えとともに、児童の健全な育成を実施することにより、子育て世帯を含めた住民のさらなる帰還・移住等促進を図る。</p>					
事業概要					
○放課後児童クラブ整備事業（放課後児童クラブ実施場所の整備）					
【令和 3 年度】					
実施設計業務委託：6,512 千円					
【令和 3 年度】					
工事監理業務委託：2,772 千円					
工事：99,880 千円（見込み）					
【楡葉町復興計画〈第二次〉第三版】					
第三章 復興のための施策					
1. 暮らしやすさを追求する					
1-2) 地域福祉施策と子育て環境の充実					
(1) 子育て支援等の環境整備					
4. 絆を保ち、被災生活を乗り切る					
4-5) 町の将来を担う子どもたちへの対応					
(1) 子どもの学習・教育の充実					
①家庭学習・放課後学習の支援					
②新たな就学支援					
当面の事業概要					
○放課後児童クラブ整備事業（放課後児童クラブ実施場所の整備）					
【令和 3 年度】					
実施設計業務委託：6,512 千円					
【令和 3 年度】					
工事監理業務委託：2,772 千円					

工事：99,880 千円（見込み）
地域の帰還・移住等環境整備との関係
地域住民、保護者とその子ども達が一人でも多く帰還を決断できるような安全安心な環境を整備することで、帰還・移住等促進につなげていく。
関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

# 檜葉町帰還・移住等環境整備事業位置図

